

平成27年度部長マニフェスト取組結果

部(局)名	学校教育部
部(局)長名	羽間 功

【達成度について】
 A：達成（設定した目標を達成することができた。）
 B：一部達成（設定した目標の一部のみ達成することができた。）
 C：未達成（目標達成に向け取り組んだものの、目標達成にはいたらなかった。）

重点課題 2 健やかな体の育成

全体の達成度
B
 一部達成

目指すべき方向 子どもたちがたくましく生きるための「健康と体力」を育成します。

活動目標	具体的な取組実績
子どもの体力の向上を図ります。	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果概要の分析を通して、体育の副読本の説明会及び教育研究会体育部による研究授業を推進し、授業力向上を図りました。
専門的な技術指導力を備えた部活動指導者・大会審判員を派遣します。	中学校部活動活性化支援事業（部活動指導者派遣事業）により全中学校に50名の外部指導者及び審判員を派遣しました。また、中学校部活動活性化支援事業（種目別拠点校の設置）により剣道部4校、柔道部1校、女子サッカー部1校を拠点校として設置しました。
成長期にある中学生に健全な食習慣を身につけ、自らの健康を管理できるようにします。	学校やPTAと協力し、保護者向け試食説明会を積極的に開催しました。給食の概要と中学生に必要な栄養について、保護者の理解を深めるとともに、今後の取組に生かすため、各中学校のPTAの会議に赴き、保護者の御意見を聴取しました。
子どものライフスタイルの変化に対応した検診を実施し、身体の健康保持を図ります。	小学5年生及び中学2年生の全児童・生徒を対象に、「子どもの生活習慣病予防検診」を実施しました。調査票による1次検診を実施して、肥満度や生活習慣等に関する問診事項に該当する受診希望者に、2次検診（診察、尿・血液検査、事後指導）を行いました。また、児童・生徒と保護者が一緒に参加できる集団栄養指導を、2次検診終了後に行いました。

達成目標	達成状況	達成度
運動の楽しさやできる喜びを感じることができる授業づくりを目指します。	全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「体育の授業が好きですか。」の項目において、前年度と比較して、小学校5年生女子で0.6%、中学校2年生男子で0.8%、女子で5.9%上昇し、運動の楽しさやできる喜びを感じることができる授業づくりを推進できました。	A 達成
全ての部活動が大会等に参加できる機会を保障します。	中学校部活動活性化支援事業（部活動指導者派遣事業及び種目別拠点校の設置）により全18校の運動部が大会に参加する機会を保障することができました。	A 達成

平成27年度部長マニフェスト取組結果

中学校給食の喫食率の向上を図ります。	→	保護者説明会や試食説明会により周知を図るとともに、平成26年度から予約申込締切日を月2回に増やす等の利便性の向上を図っていますが、喫食率は前年度と同じでした。 なお、平成27年1月に発生した食中毒の関係で、一部の委託業者を変更しましたが、喫食率に影響はなかったと思われます。	B 一部達成
子どもの生活習慣病予防検診の受診率の向上を図ります。	→	2次検診の受診者数は毎年増減しますが、受診率は64.1%で例年並みとなりました。 集団栄養指導の参加者は、土日開催とした平成25年度から徐々に増加しています。 なお、「要指導」等の判定者は、生活習慣病のリスクを考慮して、次年度も受診できる様にしていますが、更なる受診率の向上が必要です。	B 一部達成

総合評価・総括

各校のニーズに合わせ、部活動指導者を派遣し、部活動を充実させました。また、小学校においては、すべての学校で体育副読本を活用し、体力の向上に努めました。
 引き続き、遅しく生きるための「健康と体力」をめざし取組を進めていきます。